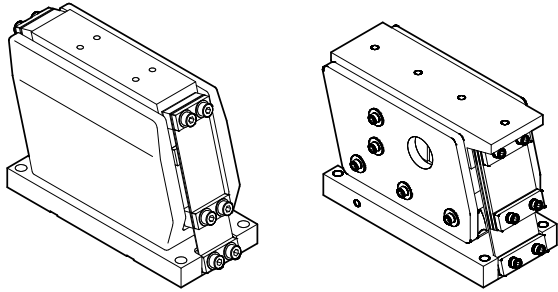


継ぎバネ防振式リニアフィーダ 設置上のご注意 (補足資料)

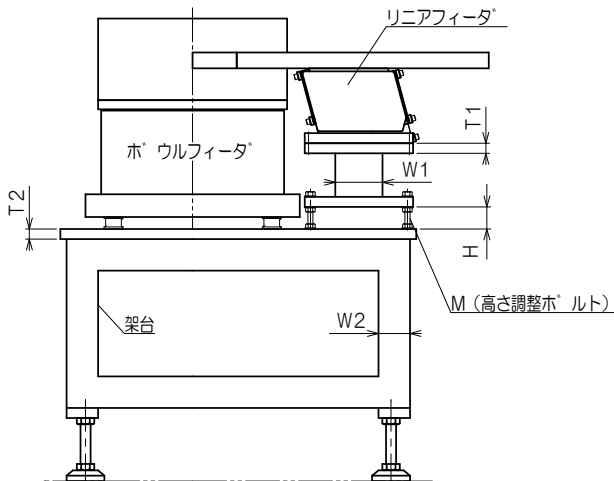


この度はBFCリニアフィーダをお買い上げいただきありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に別紙の説明書をよくお読みください。
また、継ぎバネ防振式リニアフィーダ* に関しましては、
この「設置上のご注意」も合わせてお読みください。

1. リニアフィーダ取付用スタンド及び架台の設計基準

リニアフィーダを最良の状態でご使用いただく為に、
本体を固定するスタンド及び架台に十分な剛性が必要です。
設計に適正な寸法を、下記の図1と表1に示します。

1-1 スタンド、架台、ベース基本寸法



【図1】架台への取付

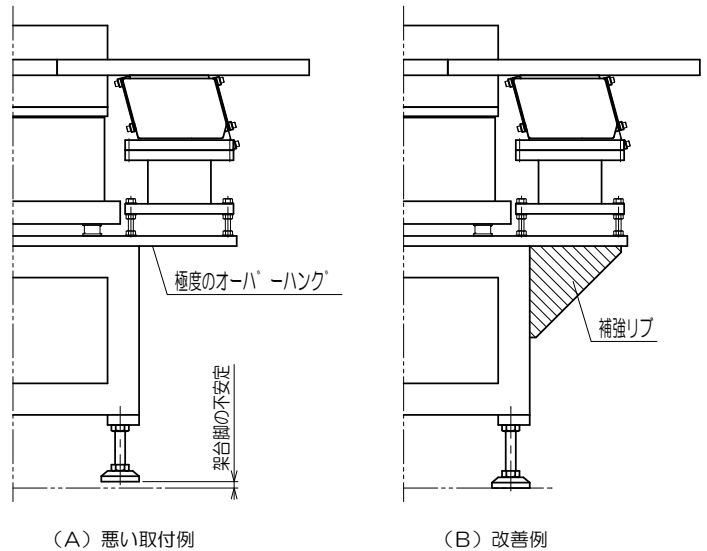
AFJ-005D
ML-001j

表1

振動機	AFJ-005D	ML-001JD ML-001RD	AFJ-012D AFJ-025D	ML-002JD ML-002RD
H	30以内			
T1	16以上		16以上	
T2	16以上		19以上	
W1	□50又はφ50以上		□75又はφ75以上	
W2				
M	M6以上		M8以上	M10以上

2. ベース・架台への取付配置のご注意

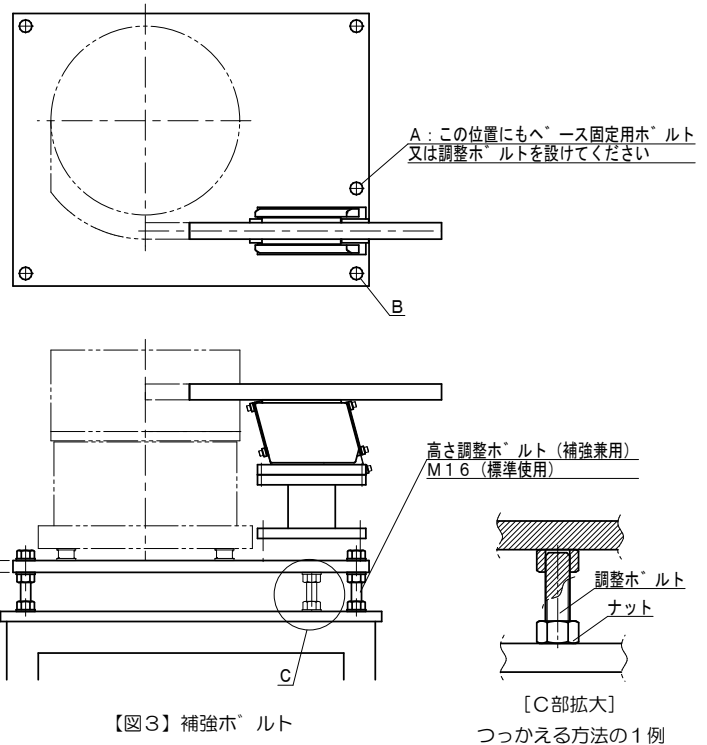
2-1 リニアフィーダ* を架台、ベースに取付配置を行う際【図2】【図3】
の注意事項を確認の上、設計取付を行ってください。



【図2】架台の補強

【図2】(A)のように、架台からベースが極度にオーバーハングしている場合は、(B)のように、必ずリニアフィーダ* 下部に補強リブ* を取付けてください。

※基本的にはオーバーハングは避けてください。



【図3】補強ボルト

つかえる方法の1例

※Bの位置に高さ調整ボルトが無く、LFの搬送状態が悪い場合
(ワークがハックする等)は、簡易的にLFの真下の架台とベースの間に
調整ボルト及びナットで【ベース裏面よりつかえる方法の1例(C)】
をお試しください。

2-2 リニアフィーダを同一ベース上に複数台設置し運転しますとビート現象
が発生し、搬送に支障をきたすことがあります。
この場合は1台ずつ別のベースに乗せたり、補強のボルトやリブ
を設けてください。